

## 城南地域協議会第3分科会 まち歩き①（小牧+小菅訓導）

## 【感想】

錢坂氏：いつも通り過ぎていたところをゆっくり見ることができた。宮島さんの家の石垣まで千曲川の水がきたというのは驚き。

小宮山氏：蚕室づくりの民家を観光等に生かせるといい。須川地域に関して、城南地区内で孤立している感もあるので、うまく生かせないか、ぜひ考えてほしい。

荒木氏：大きくしっかりした蚕室づくりの民家がたくさん残されている。  
塩尻の蚕室とはまた違うものが見られてよかったです。

竹内氏：畑の石積みの「やっくら」は洪水時にもたらされる肥沃な土を畑に残すための先人の知恵であることが分かった。

石坂氏：じっくり見られてよかったです。蚕室づくりの民家は古いままで手を入れながら使っているのがいい。大福寺がよかったです。

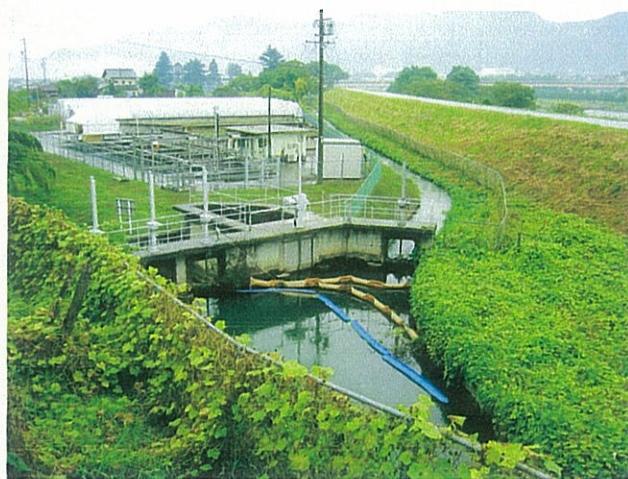
古川氏：一度壊してしまうと二度と元に戻すことができない遺産がたくさんあり、中でも石積みがすばらしかった。歴史の重みを感じる。

山浦氏：60間堤防や「やっくら」とともに小牧の家並みがしっかり保存されるといい。

宮島氏：毎日住んでいるとすごいと感じないが、みなさんに「すごい」と言って頂くとそうなのかなと思う。狭い道で生活するには不便だけれど、それが返って古い景観を残す結果となった。

## 城南地域協議会第3分科会 まち歩き①（小牧+小菅訓導）

六ヶ村堰・県水・水産試験場取入口



四箇牧神社



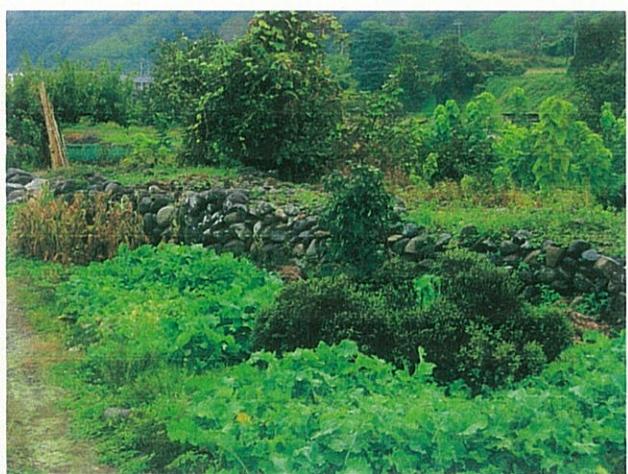
長谷越



小牧城址



やっくら



60間堤防



筆塚



路地



石積み



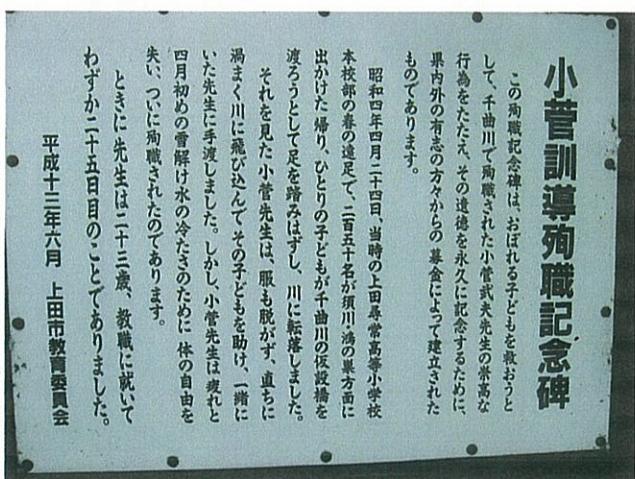
小牧会館分館



小菅訓導殉職記念碑



説明文



## 城南地域協議会第3分科会 まち歩き②（諏訪形、中村、御所）

## 【感想】

竹内氏：諏訪形には昔のままの水路が残っていて、きれいな水の流れがみられることの素晴らしさを再認識させられた。車のために暗渠に造り替えられてしまったところもいつか石積みの水路に復元される時代がきっとくるように思う。

荒木氏：水があちこちにたくさん流れていて、心がいやされたまち歩きだった。

田中氏：昔の情景を残すことと利便性を追求するのは表裏の関係であり、どこで折り合いをつけるかが難しい。千曲川の対岸にも小牧や赤岩の飛び地があり、旧地名をもっと知りたくなった。荒神宮本殿の竹内八十吉の彫刻がとてもすばらしかった。

木内氏：子供のころから遊んでいた場所なので、ごく当たり前の景色だったが、まち歩きで色々なことを知った。

山浦氏：諏訪形の水路と路地には感動したが、生活するには大変だと思った。これからも古民家の景観を大事にしていってほしい。竹内八十吉の彫刻は本当にすごい。

古川氏：諏訪形などを見ると歴史の重みを感じる。

石坂氏：車では建物の上部を見ることができないが、まち歩きでは2階や屋根の様子までよく分かって新しい発見があった。特に御所で蔵に載った2階と繩をつくるための建物が印象に残っている。

H20.11.3

## 城南地域協議会第3分科会 まち歩き②（諏訪形、中村、御所）

荒神宮本殿



カンカン石



共同井戸



水路のある路地



諏訪神社本殿



中村の道祖神



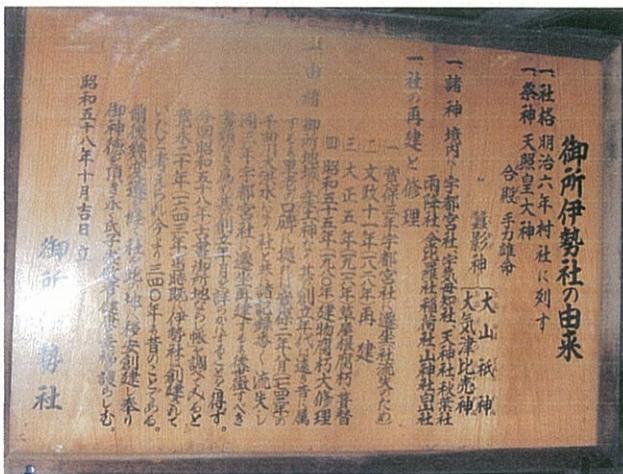
旧三好町郵便局



伊勢社本殿



伊勢社説明



御所の筆塚

